北緑丘小学校学校だより

ふたば

令和５年度(2023 年度) 第２号
豊 中 市 立 北 緑 丘 小 学 校
令和５年(2023 年)　５月 １日

つながる学校

〇自分で考え、判断する力を持つ子ども
〇自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
〇ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

青葉がまぶしい季節となりました。４月３０日の参観・学年懇談にはたくさんの保護者の方がお越しいただきました。子どもたちの少し緊張しながらもがんばっている姿を見ていただけたと思います。また、短い時間ではありましたが、学年懇談会にもご参加くださり、ありがとうございます。子どもたちの担当の学年所属の先生方を中心に、今年の目標などの話ができて、よかったと思います。北緑丘小学校では今年も担任だけで子どもを見るのではなく、『複数の大人の目』で子どもたちを見守る協働指導体制をとっています。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

１年生をむかえる会

４月２１日（金）１時間目に「１年生をむかえる会」がありました。１年生から６年生まで全員が体育館に集まりました。校歌を歌った後、６年生が１年生をおんぶしてリレーをしました。ちょっぴりドキドキしていた１年生もニコニコ笑顔になれました。そのあと１年生からみんなにお礼の言葉と歌をうたいました。最後に「夢をかなえてドラえもん」を全員で合唱しました。１年生のみなさん、早く学校のことを覚えられるといいですね。

運営委員の人たちも挨拶や司会をがんばってくれていました。２年生以上のお兄さん、お姉さんも１年生が速く学校生活になれるよう、やさしく教えてほしいと思います。

いじめについて

いじめとは「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」と定義されています。近年はSNS等インターネット上の事象も問題になってきています。

今までは、「いじめが０」であることがよい学校とされてきました。しかし、実はいじめが潜んでいて気づいていない場合も考えられます。豊中市ではいじめの積極的な認知を進めています。いじめはいつ、どこで起こってもおかしくないのです。

本校ではいじめの対応については、生活指導委員会を中心に学校全体で取り組んでいきます。また、専門職であるＳＳＷ（スクールソーシャルワーカー）やＳＣ（スクールカウンセラー）、または関係機関などと情報共有しながら解決を図っていきたいと思います。詳しくはホームページに掲載している「学校いじめ防止基本方針」をご覧ください。

いじめについては早期発見、早期対応が重要になってきます。保護者の皆様におかれましても、お子さまのことで気になることがありましたら遠慮なく学校へご連絡いただきたいと思います。どうかよろしくお願いします。

ＳＳＷ・ＳＣについて

今年度より、毎週火曜日にＳＳＷ（スクールソーシャルワーカー）の八木義子先生が来てくださっています。ＳＳＷとは子どもの問題に対し、保護者や教員と協力しながら問題の解決を図る福祉の専門職です。「こどもを取り巻く環境の問題への働きかけ」や「関係機関との連携・調整」から問題事象のサポートに携わってくださいます。

また、昨年に引き続きＳＣ（スクールカウンセラー）の北口文先生も月に１回火曜日に来ていただいています。また１４中校区の担当のＳＣとして本田先生（金曜日に十四中に来られています）とも連携をしていくことになりました。スクールカウンセラーは学校において、子どもたちが抱えるさまざまな課題について解決のための助言や指導などをおこなう心理についての専門家です。

保護者の方や子ども本人との面談も可能です。（専門職なので、知りえたご家庭などの情報を本人の同意なくして他の誰かに伝えることはありません。）育児のことや発達のことなど、ご家庭でのお子さまのことでお困りのことがございましたら、いつでも学校の方までご連絡ください。